

PVC Design Awardについて

2017年4月14日

PVC Design Award事務局

1

PVC Design Award 思い

塩ビものづくりの熱意をビジネスへ

PVC Design Award



PVCに新たな価値をつくる

- 「塩ビ忌避」対応から「PVCの特長」を引き伸ばす
- 塩ビレジンから中間素材・加工・製品までのサプライチェーンが繋がる
- 新しい世代・分野の人がPVCに関心を持って広がる

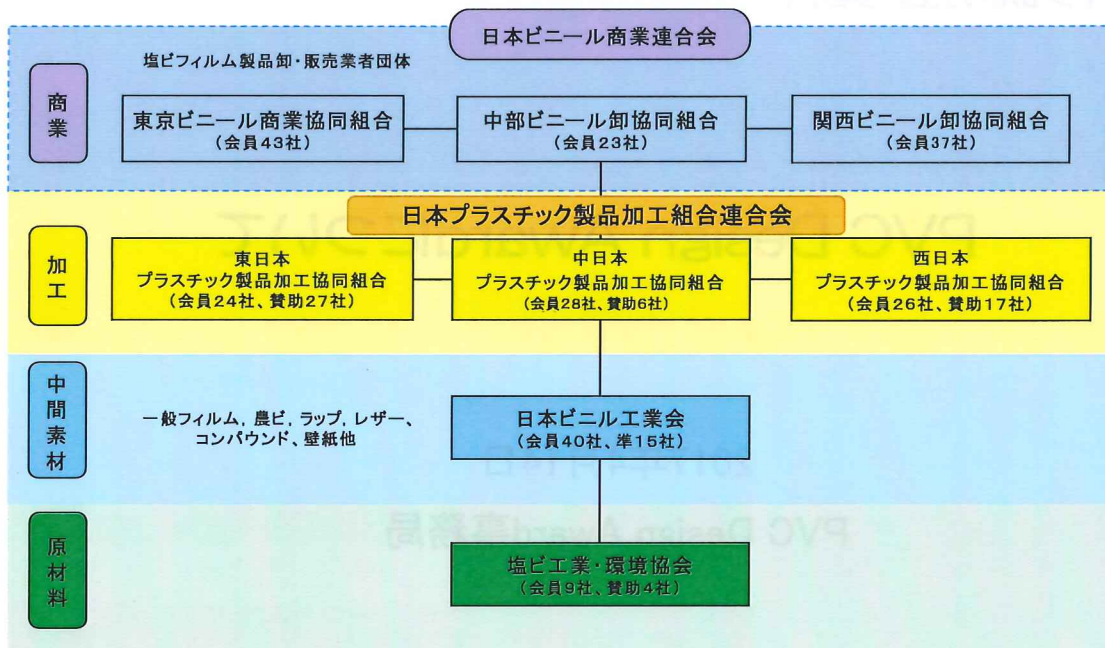


- 日本のデザイン力・価値観をPVC製品に取り込む
- サプライチェーンで、新たな技術革新、新製品に挑戦
- 社会に求められる価値を載せて、真の国際競争力を作り出す

2

主催団体

2017. 3. 1



* 企業・団体数はおよその数字です。

3

PVC Design Award テーマ

第1回 2011 新たに切り拓く、PVCの可能性

第2回 2012 社会に求められる「〇〇×Soft PVC」

第3回 2012 ソフト PVCで日本の力をためす

第4回 2012 “I WANT THIS!”

第5回 2015 安心・安全・快適

第6回 2016 安心・安全・快適

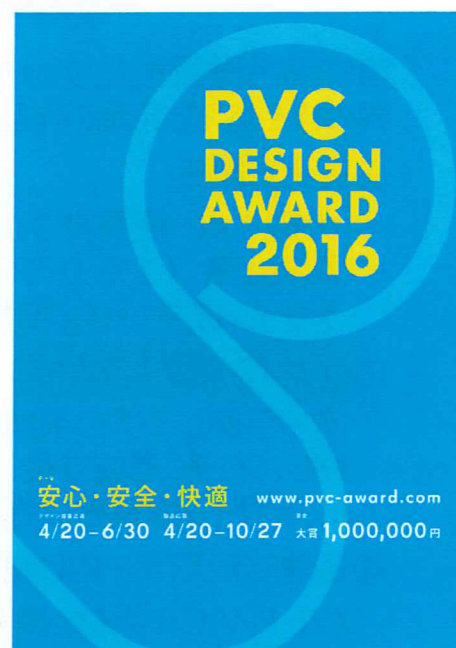


4

PVC Design Award 2016

テーマ「安心・安全・快適」

<http://www.pvc-award.com/>



5

PVC Design Award 2016

テーマ「安心・安全・快適」

いつも身近で、暮らしに溶け込むソフトPVC。そんなPVCに新たな発見を！

ソフトPVCは素材が持つ特性から多くのニーズに応えています。耐久性と実用性が求められる防災・医療・介護用品、安全を委ねる玩具・緩衝材、加工性に富んだファッション・ステーションナリー・・・など、身近な素材として貢献してきました。

こうして社会を支えてきたソフトPVCだからこそ、この先も続く持続可能な提案ができることを期待しています。

地域やまちづくり、高齢化、子育て、オリンピックも控える観光など、暮らしを観察して「安心・安全・快適」のテーマから思わずうなるようなソフトPVCを活かした新しいアイデア、これからのデザイン・ビジネスを提案してください。

前回を超える驚きを期待しています。

6

PVC Design Award 2016

第5回に引き続きプロフェッショナルなデザイナーの方々に応募頂き、これまでの業界の枠を超えた発想の作品が多く提案されることを期待。

①賞金を継続

大賞1点、優秀賞3点、入賞10点（程度）

副賞は各（100万円）、（10万円）、（2万円）

デザイン提案からのプロトタイプ製品と製品応募で審査を行い各賞を確定

②デザイン提案とのマッチング ← 新しい試み

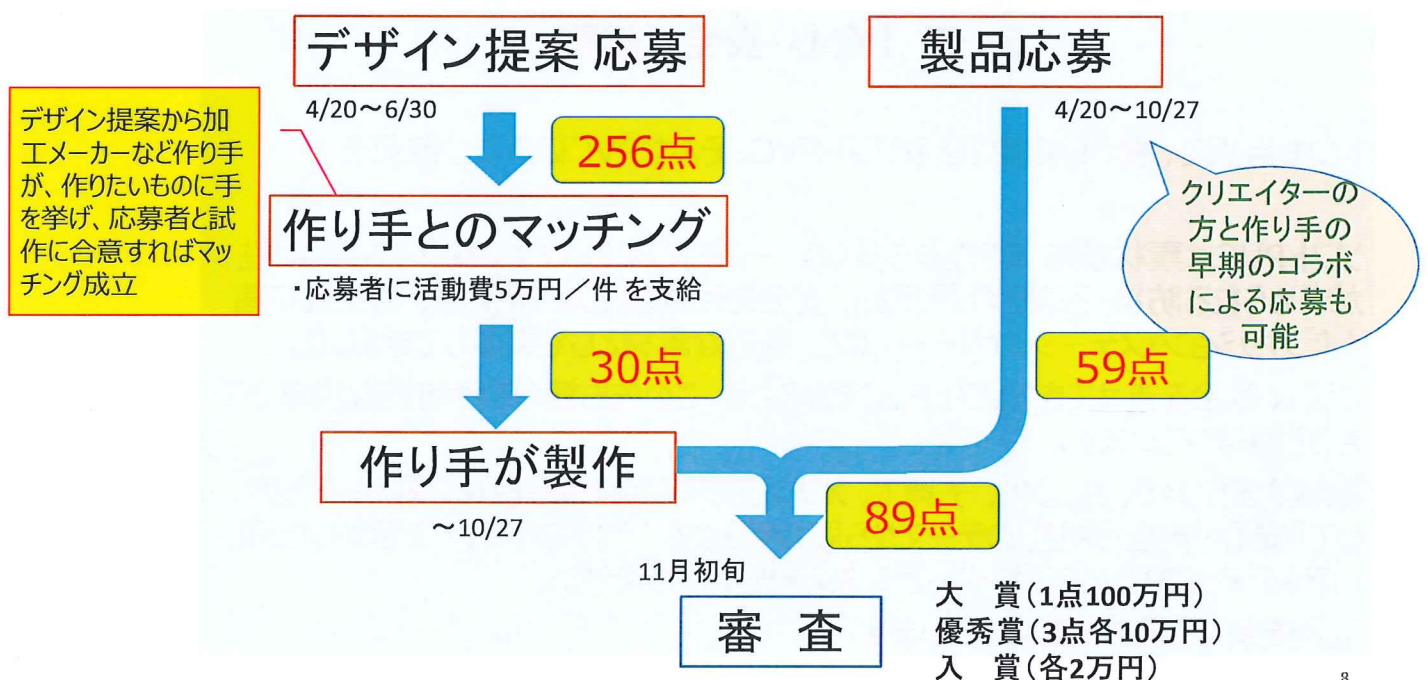
作り手側がデザイン提案から選定する。選定結果は、2016.7月より随時連絡し、マッチング成立後、作り手がプロトタイプの試作を行う。マッチング成立時に、デザイン提案者に活動費として5万円を支給する。

③各地でデザイナー向け説明会開催

ソフトPVCの素材と機能を実例で示し、デザイン提案の質を上げて頂く。交流会を開き、マッチングの機会を増やす。

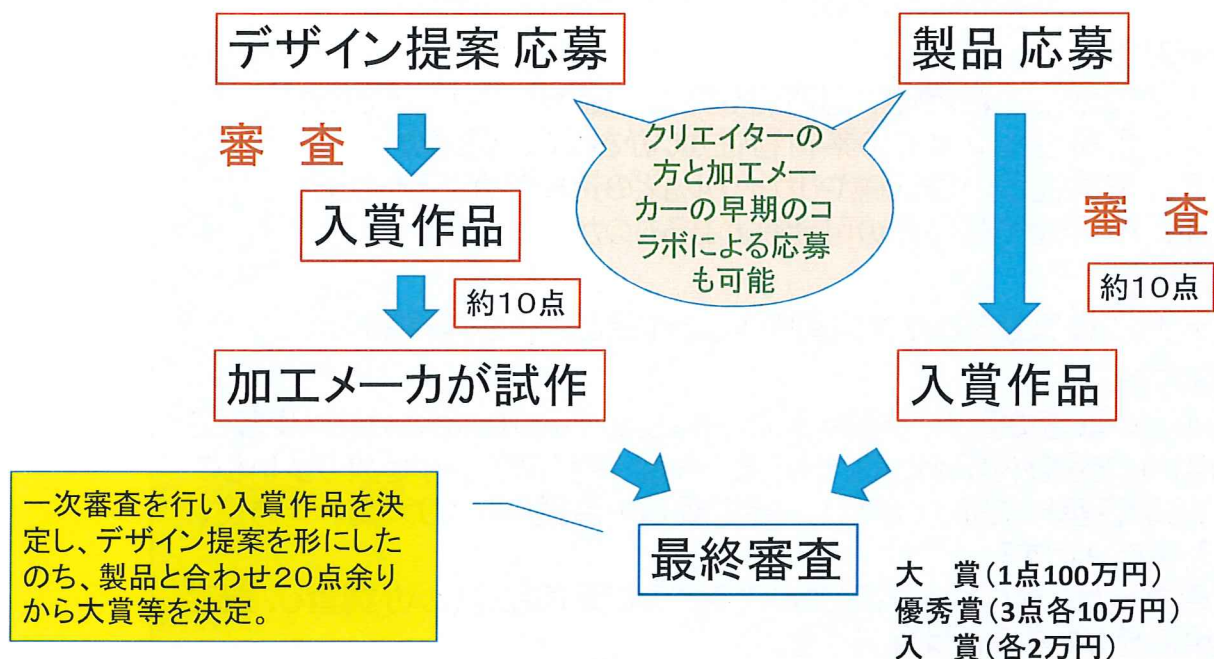
7

PVC Design Award 2016 からの仕組み



8

第1回～5回の審査までの仕組み



PVC Design Award 2016 スケジュール

応募教宣活動

- 4月中旬 登竜門、アワードサイトで告知、
- 4月-5月 説明会開催
 - 大阪：4月21日 メビック扇町
 - 東京：5月10日 東京国際フォーラム

デザイン応募

- 4月20日～6月30日：応募期間
- 7月初～：作り手とのマッチング期間
 - マッチング成立後、随時制作
- 10月27日：作品の提出〆切

製品応募

- 4月20日～10月27日 応募期間

審査会

11月5日(土)

発表・表彰式

11月25日(金) 午後3時30分
丸ビルコンファレンススクエア

展示会

東京 GOOD DESIGN Marunouchi
11月25日～12月4日
1/24-25 大阪 (メルカート会館)
1/27 名古屋 (コード)
2/2 福岡 (天神イムズ)

審査基準と審査方法

デザイン提案はプロトタイプで審査

審査基準

1. 独創性：新規性や創造的な発想・表現がされているものか
2. 素材性：PVCの素材特性がいかされているものか
3. 環境性：環境配慮やリサイクルなどの持続性があるものか
4. 市場性：商品化の可能性があるものか

審査対象

デザイン提案からマッチング後制作した作品と製品応募作品

審査方法

4人の審査委員で、作品を見ながら15点（いいものがなければ少なくとも良い）を選び付箋を貼る。選定後、作品を持ち寄り、付箋数の多いものから審査基準に従って評価し、審査委員の合議制により大賞、優秀賞、入賞を決定する。

事務局は、選ばれた作品について速やかに既存品がないか調査し、既存類似品がある場合は除外する。

11

PVC Design Award 審査員

大竹 美知子氏：デザインスタジオ トライフォーム

秋山 正氏

東京都立産業技術研究センター城東支所 デザイン研究員
伝統的工芸品のデザイン支援と各種審査、中小企業支援

石橋 勝利氏

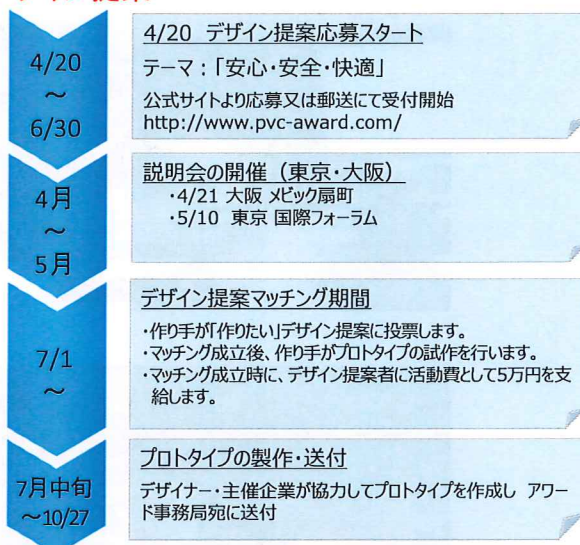
株式会社アクシス情報企画グループ A X I S 誌編集長
3万部発行のデザイン誌で、コクヨ等のコンペ募集企画経験豊富

鈴木 啓太氏

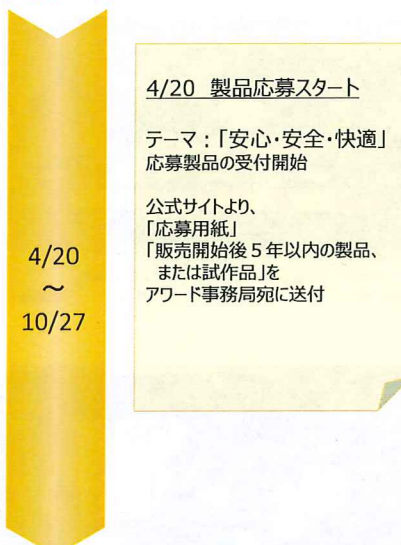
Product Design Center代表 プロダクトデザイナー
代表作に『富士山グラス』があり、これまでに国内外のデザイン賞を多数受賞。グッドデザイン賞選考委員

PVC Design Award 2016 応募の流れ

デザイン提案



製品応募



11月上旬 審査会 デザイン提案より試作した作品と製品応募作品を合わせて審査、大賞・優秀賞・入賞を決定

11/25 表彰式 丸ビル8F コンファレンススクエアにて

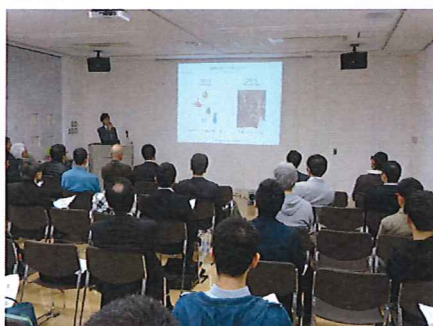
11/25～12/4 展示会 GOOD DESIGN Marunouchiにて
大阪、名古屋、福岡でも展示会を実施

13

アワード説明会（大阪）

2016.04.21 メビック扇町

デザイナー25名が参加



14

アワード説明会（東京）

2016.05.10 東京国際フォーラム

デザイナー35名が参加



15

デザイン提案・マッチング投票にWebシステム導入

デザイン提案：256件
WEB応募：207件（80%）

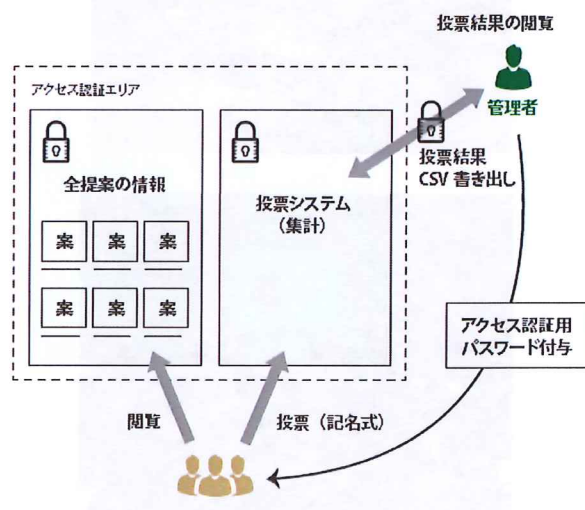
デザイン提案応募は6/30締め切り。
デザインアワードサイト（pvc-award.com）
の会員制エリアにおいて主催団体及びその会
員会社のみ応募作品を閲覧可能。
その中でマッチングをしたい作品に投票。

一つの作品に複数の投票があった場合は
応募者がマッチング先を選ぶ。

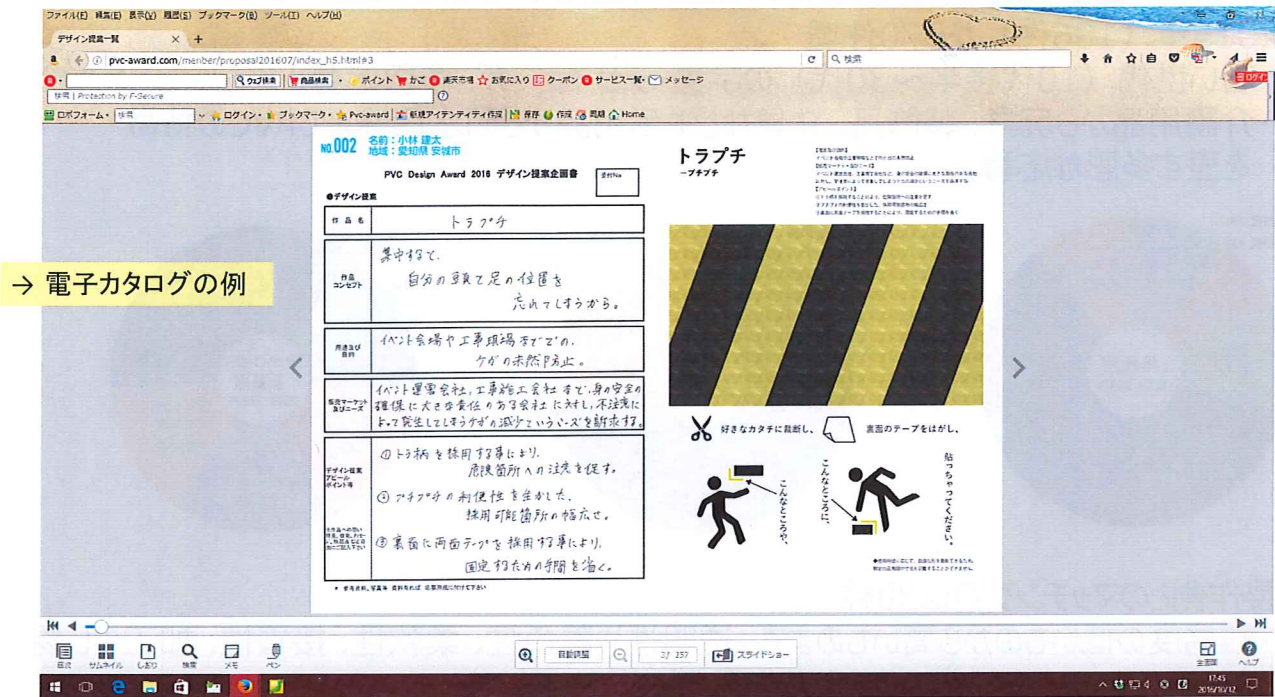
投票イメージ図

Web ページで閲覧の場合

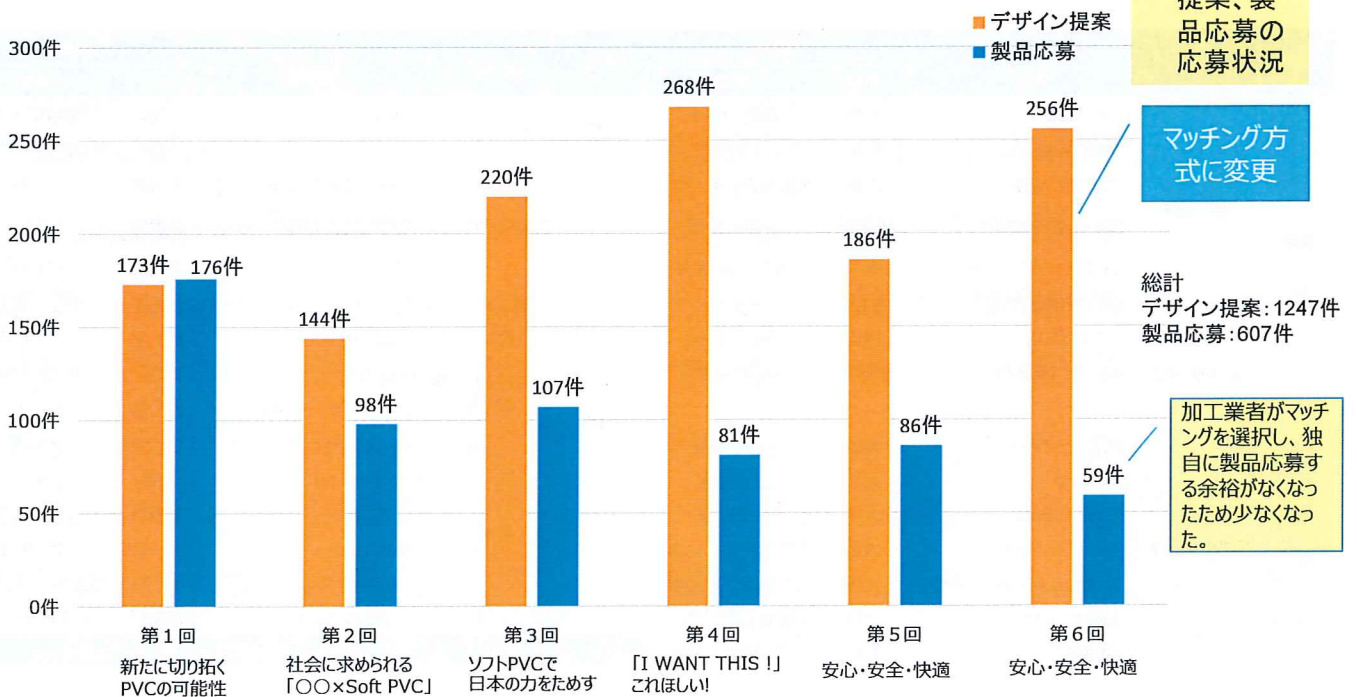
→ 電子カタログ形式で
主催団体に配布、
Web上で作品を閲覧し作
りたいものを選ぶシステ
ムを導入。



マッチング投票 電子カタログ導入



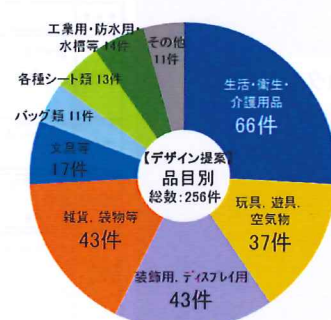
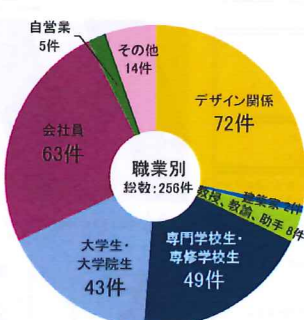
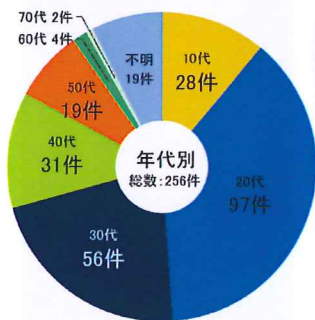
PVC Design Award 第1回～6回 応募状況



デザイン提案応募数は256件 → マッチング数30件

□ 2015年（186件）から70件増

- ・若い世代（10代後半～30代）の学生・デザイナーが、多数応募。
- ・介護用品から玩具、装飾品、文具など生活用品から防水用途までPVCの特徴を表す多彩な応募。



□ 製作側とのマッチング数は30件

- ・難易度の低いものから高いものまで、透明性や着色性、柔軟性、接着性、加工のしやすさなどソフトPVCの特徴を生かした作品が選択。

PVC Design Award 2016 マッチング表 (全30作品)

地域	会社名	デザイン作品 (敬称略)	応募者		地域	会社名	デザイン作品 (敬称略)	応募者	
			地域	職業				地域	職業
東京 8点	(株) 三洋	Hug Mug	大阪	会社デザイナー	大阪 9点	PVC-next	Cutroll	京都	京都精華大 学生
		puca puca	東京	デザイナー			京都	京都精華大 学生	
		TSURIKAWA	大阪	大阪総合デザイン学校			やすらぎ照明「Addキューブ」	名古屋	デザイナー
		Geoture ジオチュア	群馬県	会社デザイナー	三協化成産業(株)	廃材PVC防災用パーテーション	名古屋	デザイナー	
		エマージュ・パント ema	東京	水野学園 学生		DEN-Q	名古屋	デザイナー	
	X線撮影用固定具	埼玉県	デザイナー	(有) オギ工業		クリアコーン	名古屋	会社デザイナー	
	(株) タツノ化学	AIR FLOOR	横浜	会社デザイナー	名古屋 13点	(株) 三共	asagaoお玉たて	名古屋	会社デザイナー
		あまたび (雨足袋)	横須賀	明大 学生		(有) 春日井加工所	和風PVC	大阪	会社デザイナー
						ファッションサバーバッグ	名古屋	デザイナー	
大阪 9点	PVC-next	クリアブランター	大阪	上田学園	森松(株)	pvcソフトサポーター	名古屋	デザイナー	
		nonslip	大阪	上田学園		Soft mirror	京都	デザイナー	
		CLEAR BEST	大阪	上田学園		クールエイド	安城市	会社デザイナー	
		Form Window	大阪	大阪総合デザイン学校		PVC FILE	北九州市	会社デザイナー	
		Back to be combined	大阪	大阪総合デザイン学校		プラスマイナス	東京	昭和女子大 助手	
		Light Gallery	大阪	大阪総合デザイン学校		amenity pocket	神奈川	東京造形大 学生	
		まきすけ	京都	京都精華大 学生		個人デザイナー 8、会社デザイナー 8、専門学校生 8、大学生 6			

マッチング作品 ①



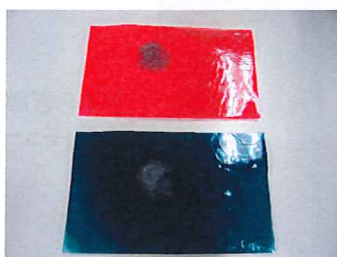
Mug MUG



Puca PUCA



TSRIKAWA



ジオチュア



ema



X線撮影用固定具

21

マッチング作品 ②



Air FLOOR



あまたび



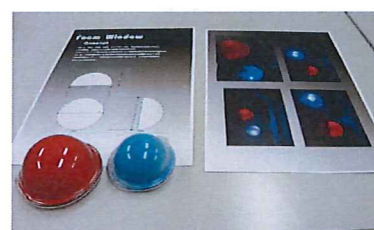
クリクプランター



nonslip



CLEAR BEST



Form WINDOW

22

マッチング作品 ③



Back to be combined



Light Gallery



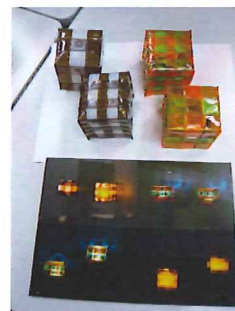
まきすけ



Cutroll



ペットマツト



やすらぎ照明
「add キューブ」

23

マッチング作品 ④



防災用パーテーション



DEN-Q



クリアコーン



はなたま



和風PVC



ファッションサーババッグ

24

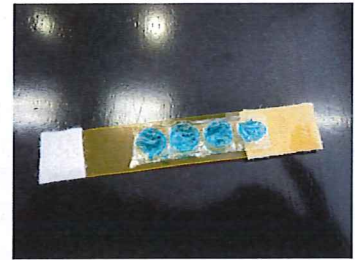
マッチング作品 ⑤



PVCソフトサポート



Soft mirror



クールエイド



PVC FILE



レンコスタンド



amenity pocket

25

審査会の実施

審査対象

- ・デザイン提案からのマッチング試作は30件
- ・製品応募は59件
- ・計89件が審査の対象

審査会 (11/5)

- ・大賞 1 点、優秀賞 2 点、入賞 7 点を選出した。
- ・主催団体による奨励賞3点も選出した。



26

大賞

製品応募

「とびだすお風呂」 POP-UP BATH

(株) ナショナルマ
リンプラスチック
NDP チームN
梶本博司

受賞作品

[コンセプト]

平面→立体→平面とまるで「飛び出す絵本」のように、瞬時に立ち上がり、考えることなくマニュアルなしで使えるお風呂です。軽量で一人で運べるため、様々な場所に出かけて温泉を注いで楽しんだり、災害時の避難所などでのお風呂としてはもちろん、介護においては家庭に赴いて入浴の手助けをします。



[審査員評]

コンセプトに説得力があり、機能性と外観、細部の仕上げにいたるまで、作品の完成度がとても高い。家庭での介護用や保育園でのプールなど、さまざまな用途が考えられ、発展性もある。



優秀賞

「抗ウイルス製品群」

(株)三洋
ロンシール工業 (株)

抗ウイルス剤を含ませた塩ビレザーで椅子、エプロン、スリッパを製作

受賞作品



[コンセプト]

毎年冬に流行するインフルエンザ、ノロウイルス等は我々にとって「目に見えない脅威」です。抗ウイルス効果のあるPVCフィルム（ロンプロテクトLP）を加工し、様々な身近な製品を提供することで「目に見えない脅威」を極力取り除きます。

[審査員評]

色合いから素材使いなどに清潔感が感じられ、かつシリーズ感もあり、とても好感が持てる。テーマとの整合性もあり、病院や公共施設など用途も広い。

「amenity pocket」

田村 開/森松(株)



[コンセプト]

粘着性のあるソフトPVCの特性を活かした鏡や窓などフラットな壁面に貼って使えるポケット。倒れず、割れない。歯ブラシや髭剃りなどを入れておくことができ、乱雑になりがちな洗面台まわりや風呂場をより省スペースで快適な環境にする。

[審査員評]

発想そのものに新しさは感じられないが、作品からパッケージまでを含めたトータルのクオリティが高く、商品としても通用しそうなレベルである。

入賞

「Puca Puca」

小池峻/(株)三洋

お風呂でスマートフォンを快適に楽しむための防水カバー。



受賞作品

【コンセプト】

カバーにスマホを入れて、空気を含ませながらクルクル巻いて留めるだけでセットできる。画面が見やすい角度に傾いた状態で水面に浮くため、スマホを持たずに楽しむことができる。

【審査員評】

スマホを入れる層と空気を入れる層を分けるなど従来品にはない機能性、実用性がある。作品のクオリティも高い。

「skeletonkachi」

寺井良曜

トンカチ



【コンセプト】

安心して使うことができる安全な工具をテーマに考えた新しいトンカチの提案。金属製のトンカチと違い、対象物を傷付けることがありません。クリアで見た目危険な印象を与えません。

【審査員評】

ソフトPVCをトンカチにしようという逆転の発想が非常にユニーク。木槌の代用や肩たたきなどの用途も考えられる。

入賞

「Maru Maru Necklace」

肥田 安世



受賞作品

【コンセプト】

PVCの軽さを利用して制作したボリュームのあるネックレス。金属アレルギーの方にも優しい製品です。パーツの色だけでなく、同じ形でも通し方やパーツの大きさを変えることで無限にデザインが広がります。

【審査員評】

従来からよく見られる透明PVCの組み合わせとは一線を画し、PVCレザーを採用し、その柔らかさ、色合い、強度などを生かすことで、新規性を打ち出している。

「クリーンオアシス」

アキレスマリン (株)

エアー自立式透明遮熱パラソル



【コンセプト】

透明なPVC遮熱フィルムを使用することで、夏の暑さを軽減し、見晴らしの良さ、物陰を作らないセキュリティ性の確保を実現。空気を入れることでどこでも設置できるコンパクトな設計。支柱の一部に水を入れ安定性を向上しています。倒れても壊れにくいエアークューブ構造です。

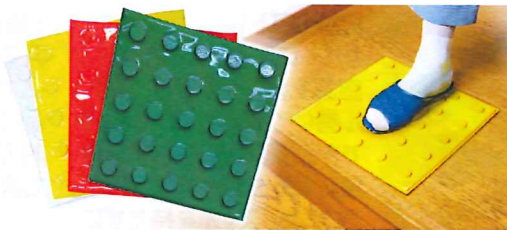
【審査員評】

ソフトPVCを使いながら、大きさとともに安定性、機能性を追求しているユニークな提案。細部の仕上げなど外観デザインにこだわるとさらに良い。

入賞

「室内用 点字ブロックマット」

鈴木賢司/森松(株)
(有) オギ工業



受賞作品

【コンセプト】

視覚障害者や高齢者を対象とした、新居や宿泊先など慣れない場所で点字ブロックを気軽に室内に設置出来る事故防止PVCマットの提案です。貼り直しも可能なため、場面によって色変えするなど、自由な選択が可能です。

【審査員評】

点字ブロックを室内に持ち込むという発想がユニーク。色のバリエーションもあり、事故防止だけでなく、多様な使い方が考えられる。

「SUKIMA MAKER スキマメーカー」

(株) ナショナルマリンプラス
チックNDP チームD
梶本博司

エア式ジャッキ



【コンセプト】

少子高齢化が進行すると、腕力のない高齢者は重い家具や家電を持ち上げることを諦めざるを得ず、手伝う家族も減り、家具の下には様々なものや埃がたまってゆきます。スキマメーカーは対象物を傷つけることなく、身近な自転車ポンプによる空気圧でスキマを作り、生活を助けます。

【審査員評】

ソフトPVCを採用した製品で重いものを持ち上げるという発想がユニーク。実証実験データとともに機能性、安全性等を提示できればなお良い。

入賞

「Yジャイロ」

(有) 鈴木化工
山口情報芸術センター
(YCAM)



受賞作品

【コンセプト】

空気入りビニール製品とスマートフォンの融合で新しい遊びを開発する。ビーチボールの中にスマートフォンを入れ、そのアプリケーションを使い、揺れ、衝撃などと連動した新しいゲームとスポーツが楽しめる。

今までにない、遊びやゲームがアプリケーションを変える事により楽しめ、いろいろな分野での将来性が期待される。

【審査員評】

スマホのアプリケーション開発との連動によって、今までにない使い方・遊び方につながるという発展性がある



奨励賞

傘グリップ

三原輝紀/竹村化成工業（株）



カフェのテーブルや電車の窓枠に傘を掛けた時に、だれもが滑って落ちる経験をしたことがあると思いますが、この作品は、軟質塩ビのグリップ性を利用して、そうしたわずらわしさを改善したもので、アイデア、便利さ、簡便さが人気でした。

受賞作品

シワレスホルダー

高畠悟郎/三泉工業(株)



ワイシャツをたたんで型崩れを防ぐワイシャツホルダーです。出張などの時に利用したい便利なもので、アイデア、使い勝手の簡単さ、便利さが人気でした。

レンコスタンド

長井優衣/森松(株)



レンコ型の塩ビシートをさらに輪切りにした形に重ねたもので、大きさにより、コースターや小物入れ、ペン立てから傘立てまで幅広く使え、そのアイデア、デザイン、便利さが人気でした。

表彰式・受賞記念懇親会 次第

1. 日時 平成28年11月25日（金）
15:30～17:00
2. 会場 丸ビルコンファレンススクエア（8F Room4）
東京都千代田区丸の内2-4-1丸ビル8階
TEL 03（3217）7111
3. 表彰式
 - (1) 開会 15:30～15:50
実行委員長挨拶 角倉 護 様
ご来賓ご挨拶 経済産業省 製造産業局
大臣官房審議官 佐藤 文一 様
ご来賓ご挨拶 日本インダストリアルデザイナー協会
理事長 田中 一雄 様
日本デザイン振興会
理事長 大井 篤 様
 - (2) 表彰式 15:50～16:30
各賞表彰 受賞作品発表ならびに賞品贈呈
大賞、優秀賞、入賞、奨励賞
審査員講評 石橋 勝利 様
奨励賞授与 日本ビニール商業連合会
会長 勝山 正昭 様

- (3) 閉会 16:30
閉会のご挨拶 日本ビニール工業会
会長 姥貝 卓美 様

- (4) 記念撮影 16:30～16:50

4. 懇親会 17:30～19:00（17:00開場）
場所：MARGO LUNASORA 新東京ビルB1

- (1) 挨拶 日本プラスチック製品加工組合連合会
会長 時田 周明 様

- (2) 受賞者ご挨拶

- (3) 乾杯 日本ビニール商業連合会
会長 勝山 正昭 様

－閉会 19:00－

以上

審査委員総評

今年のPVCデザインアワードで感じたのは、良い作品を提示するのは次のような人たち（チーム）であるということです。

1 デザインとは何かを理解している人たち

2 デザイナーとどのようにコラボレーションすれば良いかを理解している人たち

裏を返せば、上記以外のチームによる作品は、ただの素材提案で終わっていたり、つくってはみたものの細部の仕上げが雑だったりするのです。デザインをあるいはデザイナーをうまく使えば、さらに良い作品になるのにと、残念な作品もありました。

昨年も述べましたが、デザインとは、モノに色や形を与えるだけではなく、製品開発の段階から素材を知り、企画を立て、試行錯誤を経て、課題を解決していくということ。もちろんユーザーに届けるにあたっては色や形といった仕上げも大事です。デザイナーの描いた絵をそのまま形にしようとしても、様々な不備が出てくるはず。何度ものやりとりを経て、良い作品になっていきます。良い製品を生み出すためにデザイナーをとことん使っていただければと思います。

そして、このアワードが、本当にユーザーが使いたいと思う作品をどれだけ生み出すことができるのか。これは、審査員やアワード事務局が改めて考えていかねばならないことだと実感しています。

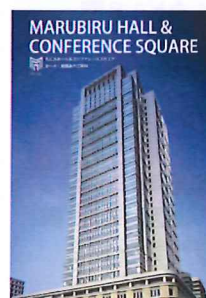
PVC Design Award 2016 表彰式・展示会

○表彰式

11月25日(金) 午後3時30分
丸ビルコンファレンススクエア



佐藤審議官来賓の挨拶



主催団体代表と受賞者



大賞受賞者
(株) ナショナル
ルマリンプラスチッ
クNDP チームN
& 梶本博司



東京 GOOD DESIGN Marunouchi展示会

総来場者数 3,979人

- ・一般の方々が期間中約 4000人訪れ、PVCアワード作品を手にとっていただいた。
- ・担当者によりPVC素材の説明、作品の説明を行い、PVC素材についての理解と普及を図った。
- ・「素材から生まれるこれからのデザインー PVC Design Awardに期待するもの」と題してトークイベントを開催。AXIS誌Web版「JIKU」に内容が掲載され、同アワードを通じ塩ビ素材の普及を図っている。



27日トークショー

エコプロ2016～環境とエネルギーの未来展

日時：2016年12月8日（木）～10日（土）

場所：東京ビッグサイト 東2ホール

来場者数 約7,500名

「家」というわかりやすいモチーフから入り、塩ビにはどのような特長があり、如何に持続可能な社会実現に貢献しているか、屋内外で使用されている塩ビ製品、リサイクル品をできるだけ現物を用いて展示し、身近に感じていただいた。また、「PVC Design Award 2016」の受賞作品も展示。



3会場で330名が来場

大阪、名古屋、福岡での展示会

◇大阪会場の様子

メルカート会館
1/24-25

来場者140名



◇福岡会場の様子

天神・イムズB1
2/2

来場者70名



➤ 名古屋テレビが取材

情報番組「UP!」の中で「変身塩化ビニルのアイデア商品（自由に加工で様々な形に）」と題して放送され、受賞作品と多数の展示作品が紹介。
広告換算で220万円に相当（電通試算）。

名古屋テレビの取材の様子



名古屋クリエイティブビジネススペースコード
（ナディアパーク 4F）1/27
来場者120名

日本化学連合の化学コミュニケーション賞を受賞

化学コミュニケーション賞とは

（一社）日本化学連合と、（株）化学工業日報社、（一社）化学情報協会、（一社）日本サイエンスコミュニケーション協会の共催、（国研）科学技術振興機構の後援による表彰で世界化学年の2011年に始まった。化学・化学技術に関連する啓発・普及活動を通じて、化学・化学技術に対する社会の理解を深めることに貢献している個人および団体に授与される。

受賞理由

➤ PVC Design Awardの受賞は、デザイナーと塩ビ業界が共同し素材の特長を活かした作品を制作し世に送り出すというプロセスを通じ、塩ビという化学素材の特長、その活かし方、製品加工方法などの化学技術に関する情報を社会に発信し啓発・普及に貢献したことが評価された。



記事 掲載一覧

アワード告知記事

各専門誌、一般紙でアワードを紹介、認知度が向上

	媒体名	掲載日
2016年 4月	1 登竜門(Web)	4月4日～
	2 ゴムタイムス(web)	4月7日～
	3 石油化学新聞	4月7日
	4 化学工業日報	4月8日
	5 日本文具新聞	4月8日
	6 ShoesPost web	4月11日
	7 インテリビジネスニュース	4月11日
	8 石油化学新聞	4月11日
	9 オフィスマガジンonline	4月11日～
	10 長崎新聞	4月12日
	11 日刊工業新聞(東京)	4月12日
	12 日刊工業新聞-電子版	4月12日～
	13 ゴムタイムス	4月18日
	14 油業報知新聞	4月18日
	15 スポーツ産業新報	4月20日

	媒体名	掲載日
4月	16 ポリオレフィン時報web	4月24日
	17 週刊玩具通信	4月25日
	18 Shoes Post	4月25日
	19 日本文具新聞	4月28日
	20 月刊文具	4月号
5月	21 東京室内装飾新聞	5月1日
	22 セキュリティ産業新聞	5月10日
	23 産経新聞	5月10日
	24 公募ガイドonline	5月18日～
	25 日経デザインエクスプレス(web)	5月25日～
6月	26 プラスチックス (塩ビ彫刻)	5月号
	27 JIKU (テトラサーバー)	6月3日
	28 包装産業新聞	6月27日
	29 日経デザイン	6月号
	30 公募ガイド	6月号

	媒体名	掲載日
7月	31 JETI	6月号
	32 月刊プラスチック・エージ	6月号
	33 東京室内装飾新聞	7月1日
	34 月刊キャパシティ	7月号



【塩ビ彫刻】奨励賞

○軟質塩化ビニールへの加飾技術
/(有)紅日裁断/中野謙一郎
彫刻による加飾。これは従来の軟質塩ビ製品に新たなデザインの選択肢を提案する。印刷・箔押し以外の第3の技術になりうる可能性を秘めた技術の開発ストーリーである。

41

アワード表彰記事

	媒体名	掲載日
2016年 11月 12月	1 jiku (Web)	11.8～
	2 WEB 防災情報新聞 (Web)	11.15～
	3 登竜門(Web)	11.17～
	4 KENCHIKU online(Web)	11.17～
	5 マイナビニュース(Web)	11.28～
	6 Jchem-News(Web)	11.28～
	7 ポリオレフィン時報(Fb)	11.28～
	8 minkabuニュース (Web)	11.28～
	9 建通新聞(Web)	11.28～
	10 日刊ケミカルニュース	11.28
	11 建通新聞東京	11.29
	12 化学工業日報	11.29
	13 ポリオレフィン時報(Fb)	11.30～
	14 リスク対策 .com (Web)	12.2～
	15 YAHOO! JAPAN ニュース(Web)	12.2～
	16 包装タイムス	12.5
	17 石油化学新聞	12.5

記事 掲載一覧

	媒体名	掲載日
12月	18 ステイショナー	12.5
	19 ゴムタイムス(Web)	12.6～
	20 PLASTICS AGE ONLINE (Web)	12.8～
	21 防災情報新聞(Web)	12.9～
	22 セキュリティ産業新聞	12.10
	23 油業報知新聞-油脂版	12.12
	24 ゴムタイムス	12.12
	25 週刊玩具通信	12.12
	26 jiku (Web)	12.13～
	27 旬刊包装産業(Web)	12.15～
	28 旬刊包装産業	12.15
	29 ゴム化学新聞	12.15
	30 洋装産業新聞	12.15
	31 Shoes Post	12.15
	32 日本文具新聞	12月号
	33 月刊文具	12月号
	34 北海道建設新聞	12.28

	媒体名	掲載日
2017年 1月 2月	35 月刊キャパシティ	1月号
	36 消費と生活	1.2月号
	37 東京室内装飾新聞	1.1
	38 プラスチック・エージ	1月号
	39 日経デザイン	1月号
	40 中部経済新聞	1.12
	41 化学工業日報	1.12
	42 化学工業日報(Web)	1.12～
	43 花卉園芸新聞	1.15
	44 中日フォーラム	1.21
2月	45 名古屋テレビ UP!	1.27
	46 プラスチックス	2月号
	47 日刊建設工業新聞	2.1
	48 リスク対策 .com (Web)	2.3～
	49 ポリオレフィン時報	2.7
	50 公募ガイド	2月号

記事 掲載一覧 2016年

リスク対策.com

HOME > ニュープロダクツ

2016/12/02

ニュープロダクツ

避難所や介護に「折りたためるお風呂」

ソフト塩ビ素材のものづくりデザインコンテスト大賞受賞作品



「とびだすお風呂 POP-UP-BATH (ポップ・アップ・バス)」。右は折りたたんだところ。

PVC Design Award実行委員会（主催：塩ビ工業・環境協会、日本プラスチック製品加工組合連合会ほか）は11月25日、PVC（塩ビ樹脂）を利用したデザインと製品のコンテストである「PVC Design Award 2016」の結果を発表。大賞には株式会社ナショナルマリンプラスチック（本社：東京都品川区）の「とびだすお風呂 POP-UP-BATH（ポップ・アップ・バス）」が選出された。商品化は未定。

石油化学新報 Web版

Jchem-News

2016年11月28日（月曜日）

◇VECなど4団体、「PVC Design Award 2016」の表彰式を開催

塩ビ工業・環境協会（VEC）や日本ビニル工業会など4団体は11月25日、塩ビものづくりコンテスト「PVC Design Award 2016」の表彰式を丸ビル・コンファレンススクエアで開催した。同コンテストは軟質塩ビの特長を生かした独創性・実用性等に溢れるデザイン提案と製品を募集。その中から将来、PVC（塩ビ樹脂）の可能性を拓けるような魅力あるモノを選定・表彰し、業界の活性化を図る。6回目の開催となる今回は全国から合計256点のデザイン提案と59点の製品が集まった。東京都立産業技術研究センター技術支援係の秋山正主任研究員ら審査委員による審査により、ナショナルマリンプラスチックのNDPチームと梶本博司さんの「とびだすお風呂 POP-UP-BATH」が大賞、三洋とロシール工業の「抗ウイルス製品群」、田村開さんと森松の岩間正美さん・橋野徳明さんの「amenity pocket」が優秀賞（2賞）、小池峻さんと三洋の鈴木信也さんの「PuCa PuCa」など7作品が入賞を果たした。大賞には100万円、優秀賞には10万円、入賞には2万円が贈呈された。



各賞の入賞者

PVC Design Awardの成果と課題

成果

- ・軟質塩ビサプライチェーンが共通の取り組みを通して活性化され、関東、中部、関西、九州の地域を越えて盛り上りを見せている。
- ・デザイナーが塩ビ素材を身近に捉えて活用
プロのデザイナーが参戦、ビジネスへの拘り強める。
- ・受賞作品の中から商品化されるものが出てきた。
- ・卸、加工団体から、インターネットにショップを開設し受賞作品を販売する計画が出てきた。
- ・塩ビに対するポジティブな視点が広がる
メディアの関心が環境から素材に移り、今後の動向に期待。

課題

- より魅力ある作品の出現
- 商品化への道筋



- クリエイターの方々の知恵を借りる
- 加工・卸に期待

PVC Design Award 2017

未来を拓くPVC－機能と美の創造－

PVC Design Award 2017概要

- テーマは、「未来を拓くPVC－機能と美の創造－」
- 塩ビの可能性を拓く作品を期待！
- 作品、及び、デザインの公募によるプロトタイプを併せて審査する。
- デザイン応募の締切は5月26日。制作側が選びデザイナーとコミュニケーションをとりながら更に工夫を加えてプロトタイプを作製する。
- プロトタイプと製品応募の締切は、10月20日。
- 受賞作品他、優れた作品はGood Design Marunouchiで展示。

審査基準

1. テーマとの適合性
2. 独創性:新規性や創造的な発想・表現。
3. 素材性:PVC素材の持つ特長が活かされているか。
4. 環境性:環境配慮やリサイクルなどの持続可能性への配慮。
5. 市場性:市場のニーズや商品化の可能性。

審査員

大竹 美知子:デザインスタジオトライフォーム

秋山 正 :東京都立産業技術研究センター城東支所 デザイン研究員
伝統的工芸品のデザイン支援と各種審査、中小企業支援

石橋 勝利 :AXIS誌編集長 3万部発行のデザイン誌で、コクヨ等のコンペ募集企画経験豊富

鈴木 啓太 :Product Design Center代表 プロダクトデザイナー

代表作に『富士山グラス』があり、これまでに国内外のデザイン賞を多数受賞。
グッドデザイン賞選考委員

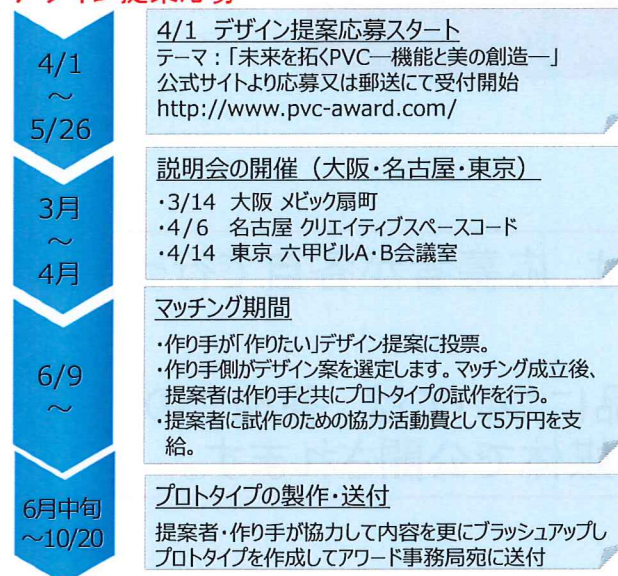
山田 遊 :(株)メソッド代表取締役。クリエイティブ・ディレクター、バイヤー。羽田空港第2ターミナルや東急プラザ表参道原宿にある雑貨店「Tokyo's Tokyo」でグッズのセレクトを担当他、業績多数あり。

新しく審査員に加わる。バイヤーの目から見た審査を期待。

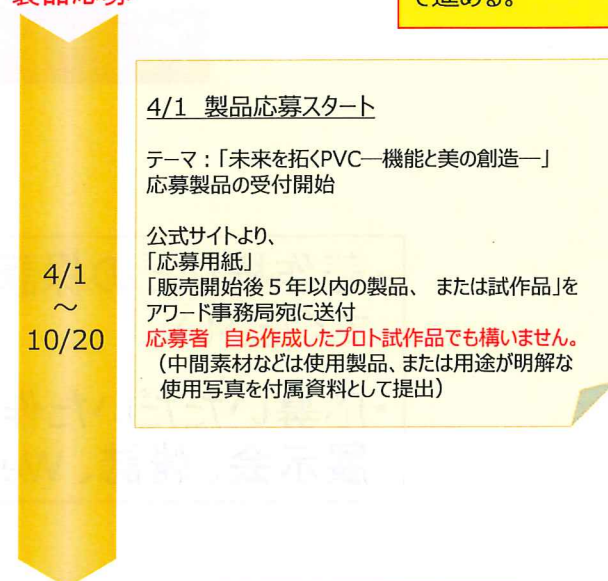
PVC Design Award 2017 応募の流れ

2016年と同じ方法
で進める。

デザイン提案応募



製品応募

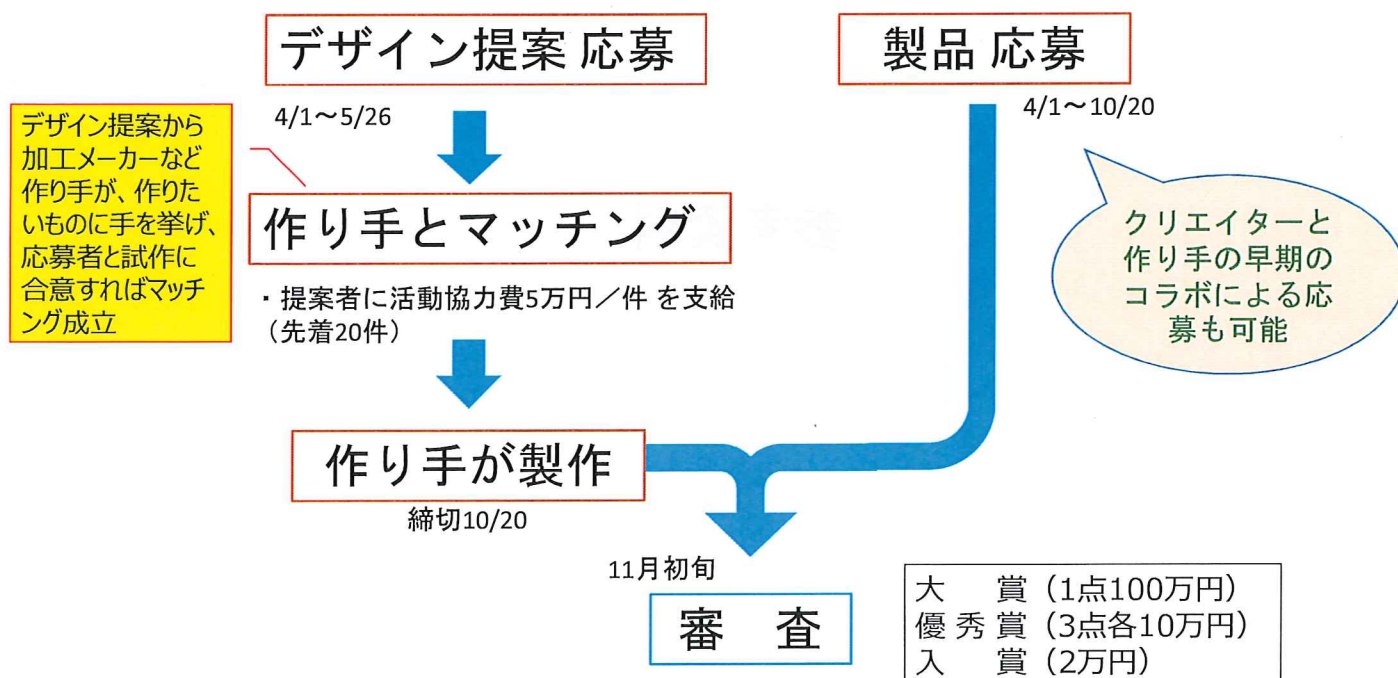


10月下旬 審査会 デザイン提案より試作した作品と製品応募作品を合わせて審査、大賞・優秀賞・入賞を決定、11月中旬 公式サイトにて公表

11/16 表彰式 東京国際フォーラム ホールD1にて

11/16~11/26 展示会 GOOD DESIGN Marunouchiにて
大阪、名古屋、福岡（予定）でも展示会を実施

応募から審査までの流れ



アワード参加の注意点

- ・著作権などの保護は、応募者が各自で行ってください。
- ・応募いただいた作品については、各地での展示会、雑誌、Web媒体で公開されます。

参考資料

PVC Design Award 結果

2011年 準大賞 2点

サクラ
長谷川 茉実



衣装用デコレーション

優雨
名倉 奈央子



薄美濃和紙を塩ビでコーティング

2012年 大賞

PUSHION
鈴木 伸也



2重構造のクッション
浮き輪形状の部分を膨らませることにより、中央部分に自然と空気が入り、全体が膨らむ。

PVC Design Award 結果

2013年 大賞2点

DECO BAG
石田麻紀
ジャパン・プラス(株)



ショッピングバック
表裏の凸凹部が緩衝材。商品を入れるだけで簡単に包装ができる

AIRQUIN
草深仁志
(株)マインドクリエイティブジャパン



空気もののマネキン
軽いため空中ディスプレイに利用
持ち運びが簡単

2014年 準大賞

O tape
梶本 博司



「あるけどない」
PVCの粘着性を利用した糊を使用しない透明テープ

PVC Design Award 結果

2015年 大賞2点

日立ラップ ブルータイプ

渡邊 敬嘉
日立化成(株)



食の安全

ラップを青色にして食の安全性を「目に見える安心」でサポートした商品。主に業務用。万が一食材へラップ片が混入しても見つけやすく、店頭へ並ぶ前の未然防止に役立つ。

テトラサーバー

ノリノリデザインプロジェクトチーム
(株)ナショナルマリンプラスチック



避難所における現代の水がめ

混乱した中では予備知識なく使える道具こそが求められている。そんな原点に帰る飲料水及び簡易シャワー用のフレキシブルタンク

55

2015・2016年商品化状況



2014年優秀賞「窓辺に花を」
アッシュコンセプトから窓に貼る
PVC花瓶「kaki」として商品化
(2015年10月)



2014年優秀賞「chainsheet」が東京の家具メーカーabodeよりPVCSの家具シリーズとして商品化
(2015年1月)。



Kuuki
2014優秀賞「泡風呂敷」
ワイン用バッグとしてアッシュコンセプトが商品化
(2016年2月)



2015年の入賞作品の「ドアキューブ」(ドアストッパー)が、5月から(株)三洋から販売される。このユニークなドアストッパーは、3/4のテレビ東京のワールドビジネスサテライトで紹介。



56

経済産業省 産業技術メールマガジンで受賞作品が紹介

産業技術メールマガジン／技術のおもて側、生活のうら側 第97-1号 第97-2号

社外からの知恵がドアを止める（その1）（6/30）、（その2）（7/7）



先週に引き続き、株式会社三洋の「Door Cube」である。

2011年から、塩ビ工業・環境協会や日本ビニル工業会などの主催で、「PVC Design Award」が開催されている。軟質のポリ塩化ビニル（PVC）を使ったデザインや製品に対する賞で、新しいアイデアを持っている人は誰でも、「デザイン提案」の応募が可能だ。

「デザイン提案」に応募すると、まずそのアイデアについて選考が行われる。選定されると、三洋などの「作り手」とのマッチングが行われ、デザインの提案者と作り手が協力してプロトタイプを作る。これが、賞の審査の対象となる。

Door Cubeは、2015年の入選作品で、社外の個人のアイデアを基に、三洋が作り手として参加し、共同で仕上げた。はじめてから商品化を狙っていたわけではないそうだ。

発行：経済産業省産業技術環境局産業技術政策課 担当／執筆：藤河、大和田、天野
〒100-8901東京都千代田区霞が関1-3-1
電話：03-3501-1511（代表）

